

# 長野県言語聴覚士会ニュースレター

Vol.16 No5 2019年1月

—今回同封の郵送物です。ご確認ください。—

## <各会員宛>

1. 本ニュースレター
2. 「傾聴」による気づきと学びのセミナー（各院所 1 部）

## ニュースレター目次

- ・会報担当より 会報誌の原稿の期日についてのお知らせとお願い
- ・「第9回 長野県訪問リハビリテーション実務者研修会」開催報告
- ・研修会開催報告「STのための実技講座—姿勢や運動を最適化するために—」
- ・言語聴覚の日 活動報告
- ・第54回長野県小児摂食嚥下研究会のご案内
- ・CP研究会のお知らせ
- ・会員情報管理からのお願い
- ・財務担当より年会費納入のお願い
- ・広報部よりお知らせ
- ・求人のお知らせ

## ◇会報担当より 会報誌の原稿の期日についてのお知らせとお願い◇

広報部では会報誌の作成にあたり、会員の皆様からのご寄稿を常時受け付けております。皆様からのご寄稿は大変励みになりますので、機会があればご寄稿をお待ちしております。

2月発刊の会報の原稿は締め切らせていただきました。ご寄稿ありがとうございました。

次回は7月末発刊を予定しております。編集の都合上、会報誌に掲載したい原稿がある場合には、平成31年6月15日（土）までにご連絡いただきますようお願い致します。原稿は「会報誌掲載希望」の件名で、広報部のアドレス：slht.nagano.koho@gmail.com までお送りください。その他、ご不明な点がございましたら、上記の広報部のアドレスに問い合わせさせていただくようお願い致します。

## 「第9回 長野県訪問リハビリテーション実務者研修会」開催報告

職能部 地域・訪問リハ担当 白澤里美

平成 30 年 11 月 24、25 日に長野県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会主催で、「第 9 回 長野県訪問リハビリテーション実務者研修会」を開催致しました。



「心疾患を合併する高齢者のリハビリテーション～在宅業務に役立つリスク管理とフィジカルアセスメントの実際～」



上記に写真を掲載させて頂いた、順天堂大学 高橋哲也先生による「心疾患を合併する高齢者のリハビリテーション～在宅業務に役立つリスク管理とフィジカルアセスメントの実際～」では、“心疾患を合併する高齢者への外来・在宅リハビリによって、重症化を予防することができる”という報告をもとに、私達各々がリスクのアセスメント力を高め、他職種と連携していくことの重要性を改めて感じました。実技講習や症例紹介を通して、実際の場面を想像しながら学び、「こういうこと、ありますよね」等、参加者同士で体験を話し合うなど、活発な研修となりました。フレイルへの介入についても、「嚥下機能だけでなく食事を含めた生活習慣をどう診ていくか」や、ベッド周辺の ADL では運動強度は変わらず、筋力アップや体力の改善を図っていくためには「活動・参加に基づいた具体的な生活目標を立てること」、「家族や介護者への教育・指導」によって継続的に支援していくことの重要性が述べられていました。

また、訪問リハビリテーション振興財団 組織化班小林司先生から、“当県での H30 年度制度改定の影響は全国的な傾向と同様”との報告があり、「制度改定に沿った訪問リハビリテーションの実

践」、「主体性を育てる訪問リハビリテーションとは？」というテーマで、グループディスカッションを行いました。それぞれ、事業所の取り組みを報告したり、利用者の強みを引き出す工夫や難渋事例などについて話し合い、地域の特色や課題などを共有することができました。

最終講演「困ったときのこころの引き出し～しなやかな心で生きるための知恵～」では、佐久大学の朴 相俊先生から、“存在している意味について悩む人がいたら、何と答えてあげますか”という問い掛けがあり、対人援助職として、私達は“言葉”をどう捉え、どう扱うべきか？“生きたい”と思える支援って何だろう？と深く考えさせられました。

今年度も幅広い内容でしたが、PT、OTの方々とも交流しながら、参加型の研修を楽しんで頂けたのではないのでしょうか？

より多くのSTの皆様の参加をお待ちしておりますので、今後とも、よろしくお願い致します。

.....

## 研修会開催報告

### 「STのための実技講座—姿勢や運動を最適化するために—」

#### 学術教育部

平成30年12月9日（日）に諏訪赤十字病院におきまして、研修会を開催いたしました。講師を長谷川和子先生にお願いし、全シリーズ4回構成で企画し、今年度中に残る3回の開催を予定しております。

全体の構成といたしましては、ポジショニングについての講義の後に、実技を実施していただきました。講義では、ポジショニングについての基本的



考え方や、患者さんがどのような状態にいらっしゃるかなどをお話いただきました。実技では、患者さんへ触れ方や反応の見方などを教えていただきました。

実技の間には、経験豊富な参加者や、当日ご参加いただきました順天堂大学病院高齢者センターの稲垣先生に

加者が実際に相手の体を動かしているところからどのように見るといいのか、触れどいいのか等アドバイスいただくことが

出来ました。

参加していただいた方からは、実技の時間がもっと欲しかった、時間が足りなかったというような概ね良好なご意見をいただきました。

また、挙げていただいたご質問には、今後の研修会の中で長谷川先生からお答えをいただく予定であります。

今後も学術教育部では、皆様のご要望を受けて研修会の開催を検討していく予定であります。



## 言語聴覚の日 活動報告

事業部 神田

さる9月1日の「言語聴覚の日」に合わせて、各地区では様々な企画・活動が実施されました。

北信地区では、「言語聴覚士のしごと」パンフレットを各施設で配布活動を実施しました。

中信地区では、9月2日(日)に南松本イオンショッピングモールのエントランスにて①(株)クリニコより食品サンプル配布②嚥下スクリーニング検査(RSST、MWST)の実施③STの仕事内容についてパンフレットを用いて説明を行いました。

東信地区では、8月24日(金)に上田駅の構内にて長野医療衛生専門学校の学生と一緒に、パンフレット配布を実施しました。

諏訪地区では、8月26日(日)、茅野市健康管理センターにおいて行われた「茅野市健康のつどい」の中で、①ポスター掲示による言語聴覚士の紹介②パンフレット「言語聴覚士の仕事」配布③とろみ茶の試飲をおこないました。10月13日(土)岡谷市民病院、病院祭にて①失語症体験(ジェスチャーゲーム)②嚥下相談③パンフレット配布④トロミの具合の確認⑤嚥下食のパンフレット配布を行いました。10月27日(土)岡谷市民健康づくりのつどいにて、嚥下相談を主に行いました。

南信地区の上伊那地区では、STパンフレットの配布や地区でオリジナルで作成したSTバッジをつけて業務をする事で啓発活動を行いました。下伊那地区では、各施設にて①STの日のポスター掲示②広報誌への記載(STの日やSTについて)③関連施設へのパンフレット配置(一部の施設のみ)を行いました。

事業部では、昨年までと同様に将来を担う高校生に言語聴覚士の仕事に興味を持ってもらうため、県下にある高等学校に「言語聴覚士について紹介します」と題した冊子、日本言語聴覚士協会パンフレット、県内の言語聴覚士所属施設一覧を送付しました。

皆様への活動報告が遅くなり、大変申し訳ございませんでした。今年も各地区活動部員の方たちを中心に県土会会員の皆様のおかげで、STバッジの作成や嚥下食の試食、多くの人が集まる駅や商業施設での活動といった、素晴らしいアイデア溢れる活動になりました。日々の業務でご多忙の中、本当にありがとうございました。次年度以降も宜しくお願い致します。

### 第54回長野県小児摂食嚥下研究会のご案内

長野県小児摂食嚥下研究会 事務局

当研究会では、下記の要項で、第54回研究会を開催いたします。

今回の研究会では、日頃食事など摂食嚥下面についてお困りのことをご発表していただき、グループディスカッションを通して具体的な援助方法・訓練プランを参加者の皆さんで考える会にしていきたいと考えております。

ご多用中とは存じますが、ぜひ、ご参加ください。

○日時：平成31年2月17日(日)午後1時~4時

○場所：長野県立こども病院北棟会議室

○テーマ：「日ごろお困りの事例を通してグループディスカッション」

○プログラム：

1) 事例検討 2例を予定

○参加費：800円（事前申し込み不要）

○問い合わせ先・稲荷山医療福祉センター リハビリテーション部

長野県小児摂食嚥下研究会事務局（担当：寺田）

電話：026-272-1435 FAX：026-273-5119

e-mail：[inasenta@avis.ne.jp](mailto:inasenta@avis.ne.jp)

※大雪などの悪天候の場合は、当日に急遽、中止する場合があります。開催についての当日のお問い合わせは、9時までに上記の問合せ先メールまでお願いいたします。

※今回の研究会は、日本摂食嚥下リハビリテーション学会の公認セミナー対象ではありません。ご了承ください。

## CP 研究会のお知らせ

日時：2018年3月16日（土） 9：30～12：30

場所：信濃医療福祉センター ST 室

内容：症例検討 2例

\*実際にお子さんにお出でいただいた症例検討になる予定です。

参加費：無料

お問い合わせ：稲荷山医療福祉センター 竹内ちさ子 026-272-1435

## ◇会員情報管理からのお願い

会員情報管理からのお願い・お知らせ

### ●各種届出について

入会・変更・休会等をご予定の方は、当該届出書の提出をお願い致します。各種届出書は、県士会ホームページよりダウンロードできます。

【ダウンロード先】

<https://www.slht-nagano.org/お問い合わせ等/各種届出等ダウンロード-m1紹介/>

### ●ニュースレター配送数について

今回発送のニュースレターで部数の過不足がありましたら、お手数ですが、下記、事務局までお知らせください。

【ご連絡・問い合わせ先】 [slht.nagano.jimukyoku@gmail.com](mailto:slht.nagano.jimukyoku@gmail.com)

（事務局会員情報管理担当）

## ◇財務担当より 年会費納入のお願い◇

今年度の活動も残りわずかとなってまいりました。平成 30 年度の年会費の納入がお済みでない方は、お早めに口座振込での納入をよろしくお願い致します。

※病院・施設ごとでお振込み頂くことも可能です。その際は、納入される方のお名前を、事務局メールアドレス (slht.nagano.jimukyoku@gmail.com) までご連絡いただくようお願い致します。

年会費	①正会員 5,000 円 ②賛助会員 個人 3,000 円/団体 10,000 円 ③休会ニュースレター希望 1,000 円
振込先	八十二銀行 稲荷山支店 店番号 284 普通口座番号 283261 長野県言語聴覚士会 会計 吉川沙希子

### 年会費領収書発行について大切なお知らせ

年会費の徴収は基本的に<総会当日>とさせていただきます。

また財務業務の軽減化を含め、総会当日の徴収以外に年会費を口座振込された会員の皆さんには、「領収書の送付を行なわない」こととします。

振込用紙を大切に保管ください。

所属先へのご提出などで領収書が必要な方はお手数ですが、下記までご連絡ください。

連絡先☎事務局アドレス：[slht.nagano.jimukyoku@gmail.com](mailto:slht.nagano.jimukyoku@gmail.com)

## ◇広報部よりお知らせ◇

広報部より、HP 一部変更のお知らせ。

HP で NL バックナンバーが閲覧、ダウンロードできるようになりました。ホーム→会員専用ページ→パスワード入れログイン → 会員専用ページの右上バナーに“NL バックナンバー”がありますので、そこをクリックして下さい。今年度分の NL を掲載しております。必要な時にご活用下さい。

尚、会員向け情報ページのパスワードは「nagano」です。所属一覧などはそこから確認できます。会員の皆様ご活用ください。



## ☆求人のお知らせ☆

### 信濃医療福祉センター 平成31年4月採用言語聴覚士 募集案内

募集人員：正職員 1名

資格要件：言語聴覚士免許を有する者又は言語聴覚士免許を取得見込みの者

採用時期：平成31年4月1日

勤務時間（日勤）：8：30～17：15（休憩1時間）の7時間45分、週38時間45分です。

給 与：給与はおおむね県職員に準じます。

必要書類：履歴書、卒業見込証明書、成績証明書（卒業見込みの方）、健康診断書、免許証の写し（既卒の方）、自己PR文1200字

応募受付締切：第1次 2月22日（金） 第2次 お問合わせください。

選考日時 3月4日（月） 13：00～16：00

問合せ先：事務部長 木藤 辰男

信濃医療福祉センター

〒390-0093 諏訪郡下諏訪町社字花田 6525-1

TEL 0266(27)8414 FAX 0266(27)7936 Email:kitou@shinano-iryo.or.jp

（施設概要）

当センターは肢体不自由児、重症心身障害児の入所療育施設（病院）です。また、外来も含め県内の小児リハビリテーションの中核として、発達の問題を抱える子どもたちのあらゆる領域をカバーしています。

花田養護学校（小・中・高）が併設されているという環境も特徴的です。

リハ科はST（常勤5名（男2 女3））、PT、OT、心理、計約30名、地域療育支援事業にも取り組んでいます。

療育に熱意のある方のご応募をお待ちしております。見学は随時可能です。



長野県言語聴覚士会 ニュースレター 2019年1月

発行：長野県言語聴覚士会広報部 NL 担当

〒393-0077 長野県諏訪郡下諏訪町矢木町 214

社会医療法人 南信勤労者医療協会 諏訪共立病院

TEL：0266-28-2012（代）FAX：0266-28-5241

E-mail：slht.nagano.koho@gmail.com

※次号は3月末です。掲載ご希望の情報などがありましたら、  
平成31年3月末までに広報部 NL 担当にご連絡ください。